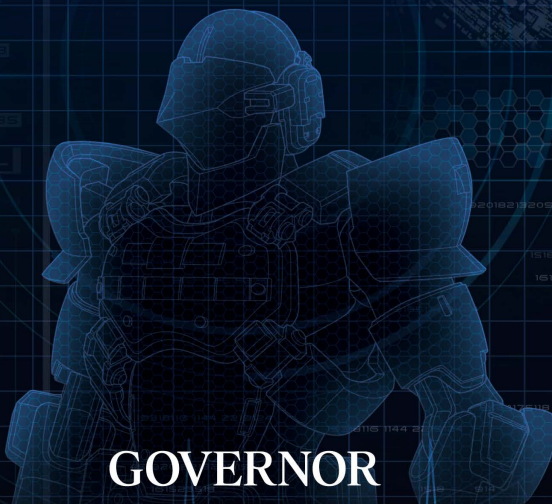




HEXAGEAR™



GOVERNOR
ARMOR TYPE: PAWN A1 Ver.2.0

ASSEMBLY MANUAL

CRAFTSMANSHIP
KOTOBUKIYA

©KOTOBUKIYA

⚠ 組み立て前にお読みください。(下図のパーツは説明用の一例です。本製品のものではありません。)

⚠ 注意

- 本製品の対象年齢は15歳以上です。対象年齢未満の方には、絶対に与えないでください。
- 窒息などの危険がありますので、誤飲に注意してください。小さなお子様には絶対に与えないでください。
- 製法上やむをえず尖った形状の部品がありますので、誤って目や皮膚を刺さないように注意してください。
- 部品加工の際、出た削りカスを吸わないように注意してください。
- 塗料や接着剤の使用の際、必ず換気を良くして行なってください。
- 部品の加工の際、刃物の取り扱いには十分注意してください。
- ぶついたり振り回すなどの、乱暴な遊びをしないでください。思わぬケガをする危険があります。
- 本製品は予告無く仕様を変更する場合がございます。ご了承ください。

■必ずお読みください。

- 組み立てる前に必ずパーツリストで各パーツの有無を確認してください。
- パーツはニッパー・カッター等できれいに切り取ってください。
(ケガには十分注意してください)
- 組み立てには、カッターナイフ・プラスチックモデル用塗料などを使用します。
- 塗料はより安全な水性塗料をおすすめします。
- 工具・材料は、模型用品取扱店等でお買い求めください。
- 塗装についてのお問い合わせはお答えできない場合がございます。

【パーツの接続について】

当キットの組み立てはハメ込み式ですが、別売りのプラスチックモデル用接着剤を使用して組み立てることで、よりしっかりとした仕上がりをお楽しみ頂けます。

※ABS製パーツが入っている場合、ABS用接着剤をご使用ください。

記号の説明



はめ込む



① 内の順番で
組み立てる



パーツの向きに注意



破損に注意



切り取る



選択式



パーツの下にある
ゲートを切り取る



切り取る位置に注意

パーツ番号について

パーツ番号は数字とアルファベットの組み合わせで、構成されています。

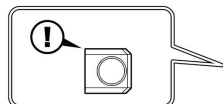
〈A0の場合〉



二重線の吹き出しについて

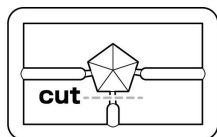
二重線の吹き出しは、『横から見た図』や『組み立てた図』などの補足図になります。形状をよく確認して組み立ててください。

〈使用例〉

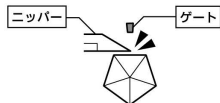


パーツの切り取り方

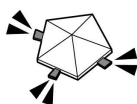
- ① パーツから少し離れた部分を切り取ります。



- ② ニッパーで残ったゲートの部分をきれいに切り取ってください。

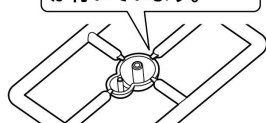


✕ ゲートが残っていると、きれいに組み立てることが出来ません。

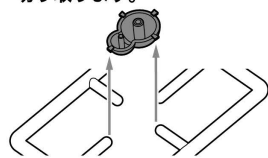


のついたパーツの切り取り方

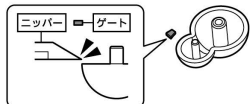
パーツの下側にゲートが付いています。



- ① パーツから少し離れた部分を切り取ります。

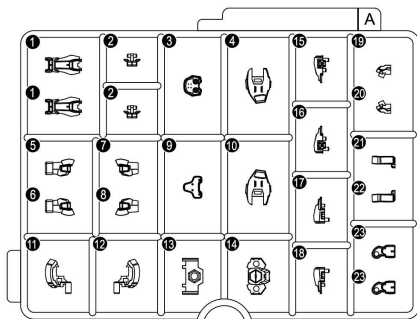


- ② ニッパーで残ったゲートの部分をきれいに切り取ってください。



ガバナー アーマータイプ:ポーンA1 Ver.2.0/パーツリスト

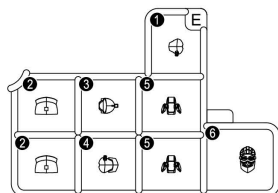
パーツA
(ABS)



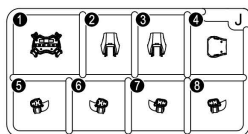
パーツB
(ABS)



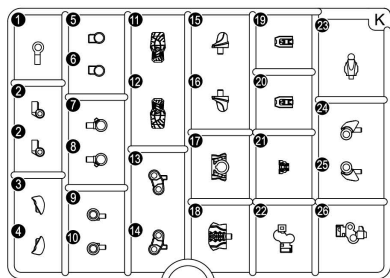
パーツE
(PS)



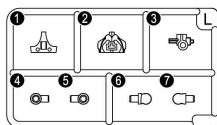
パーツJ
(PS)



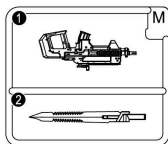
パーツK
(ABS)



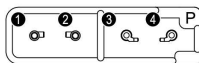
パーツL
(ABS)



パーツM
(ABS)



パーツP
(POM)

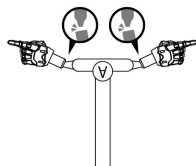


ハンドパーツ
(PVC:非フタル酸)

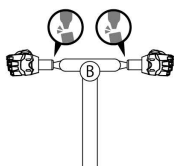
※図はランナー部分を一部省略しています。

※ハンドパーツは選択式です。

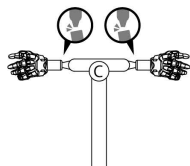
指差し手



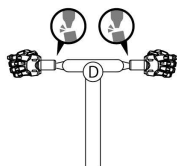
握り手



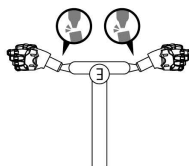
平手①



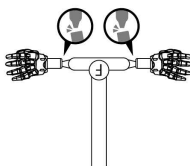
武器持ち手①



武器持ち手②



平手②



ヘキサグラム
(PVC:非フタル酸)

※図はランナー部分を
一部省略しています。



○水転写デカール

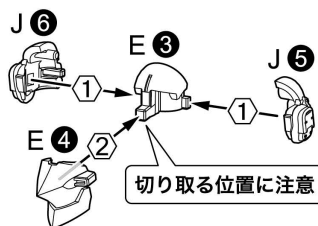


本書のイラストは開発中のデータを使用しています。やむをえず細部の形状が実際の製品と異なっている場合がございますが予めご了承ください(組み立てに支障はございません)。3mm軸等汎用的な取り付け箇所については一例です。カスタマイズの参考にご利用ください。

ポーンA1 Ver.2.0

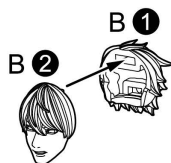
頭部の組み立て

〈完成図〉



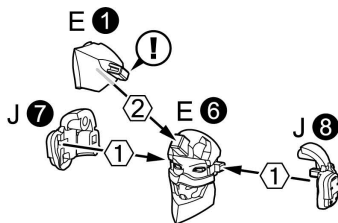
“アッシュ”イメージヘッドの組み立て

〈完成図〉



バイザーオープンヘッドの組み立て

〈完成図〉

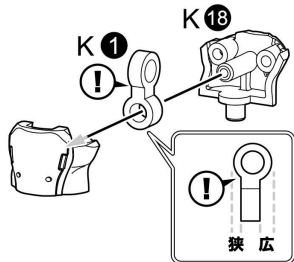
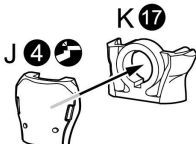


胴体の組み立て

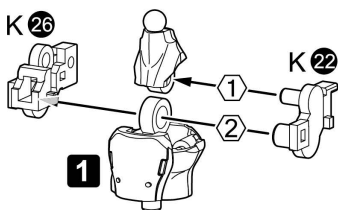
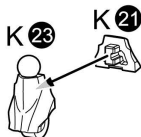
〈完成図〉



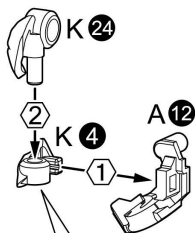
1



2

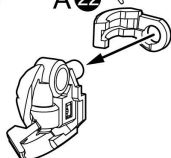


3

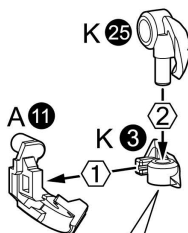


ゲートをきれいに切り取る

〈前から見た図〉

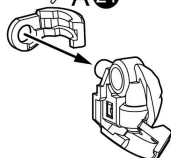


4

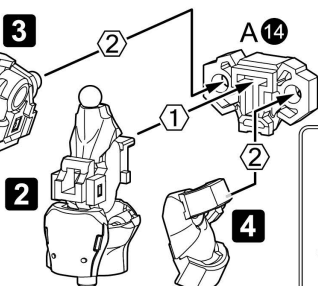


ゲートをきれいに切り取る

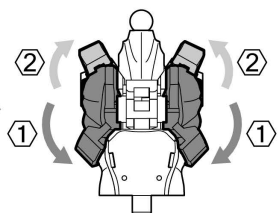
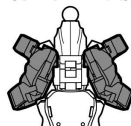
〈前から見た図〉



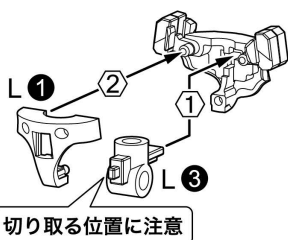
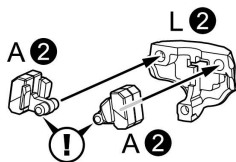
5



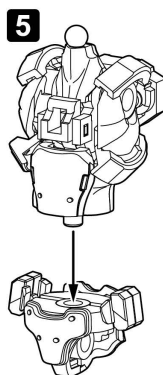
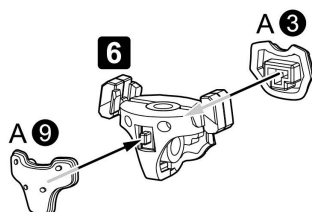
〈取り付け図〉



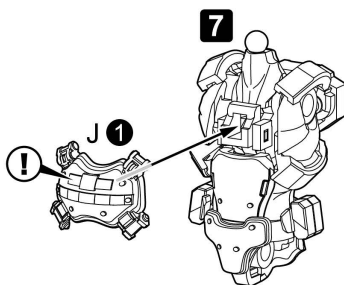
6



7

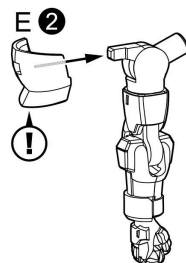
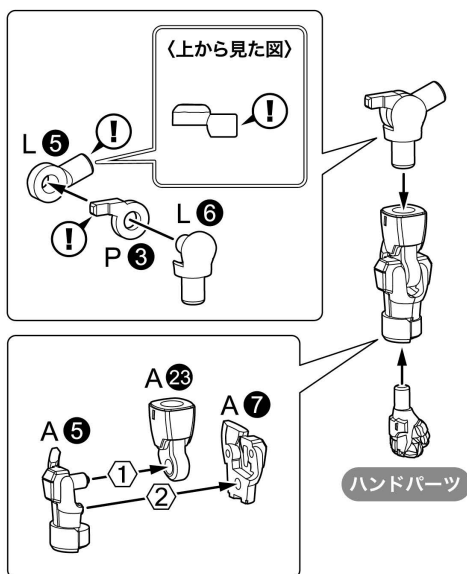


8



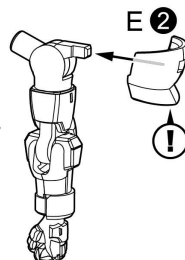
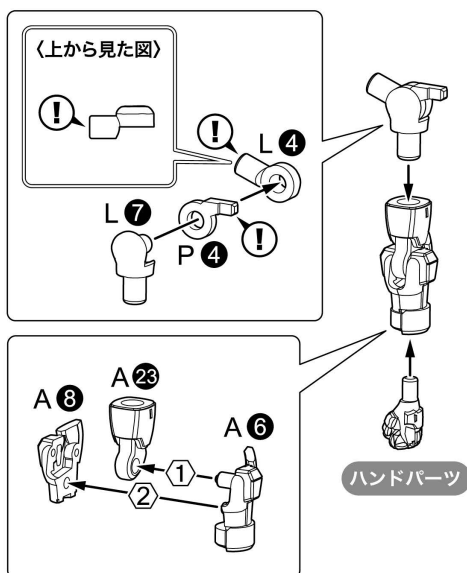
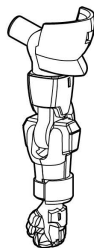
右腕の組み立て

〈完成図〉



左腕の組み立て

〈完成図〉



右脚の組み立て

〈完成図〉

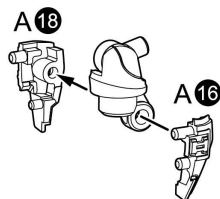


1

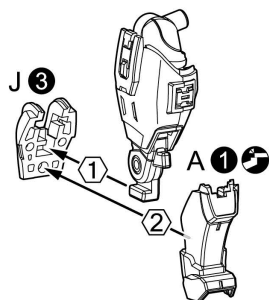
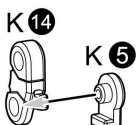
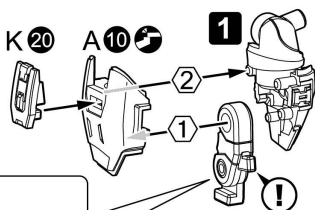
〈上から見た図〉



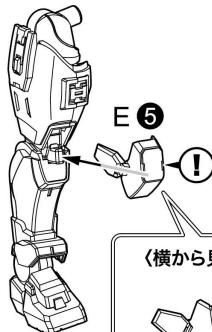
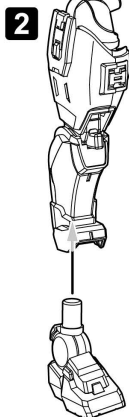
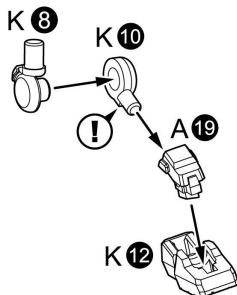
ゲートをきれいに切り取る



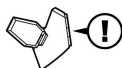
2



3



〈横から見た図〉

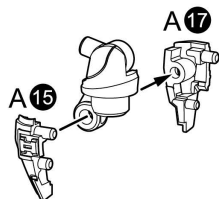
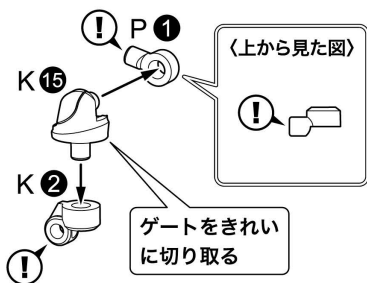


左脚の組み立て

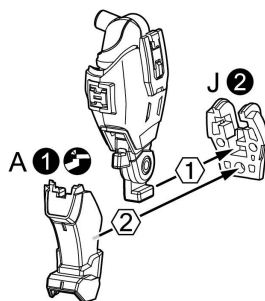
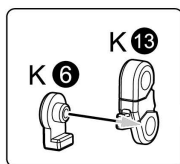
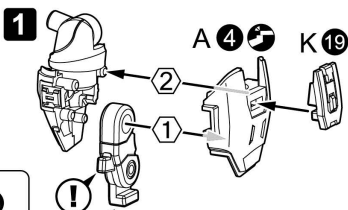
〈完成図〉



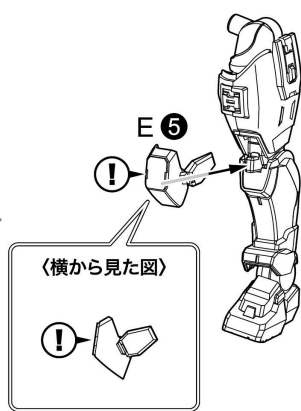
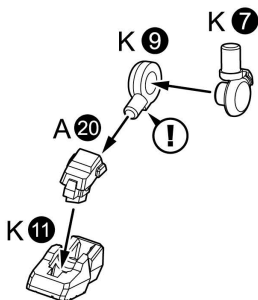
1



2



3

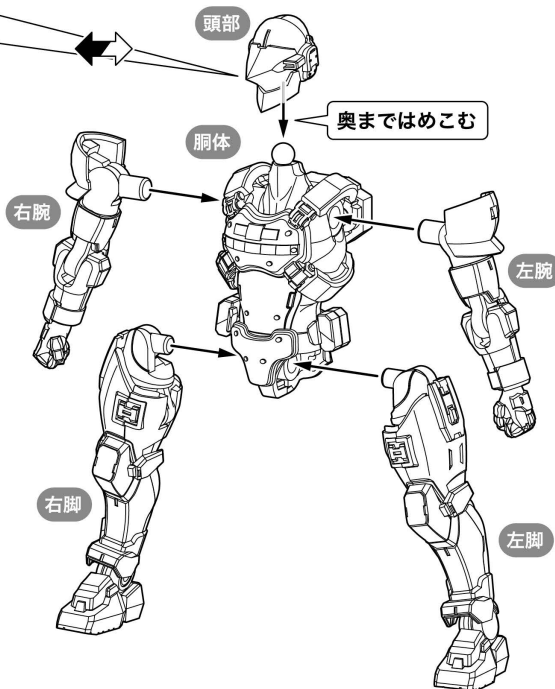


ボーンA1 Ver.2.0の完成

“アッシュ”イメージヘッド



バイザーオープンヘッド



武器

ライフル

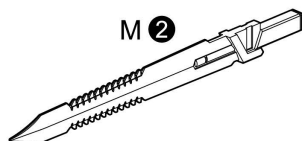
切り取る位置に注意

M ①

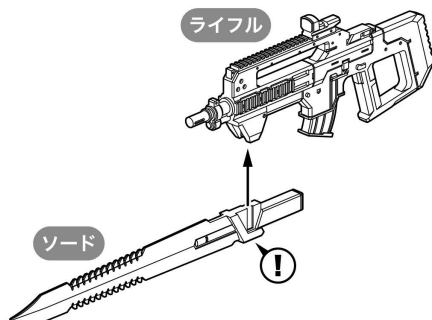


ソードについて

〈ソード〉

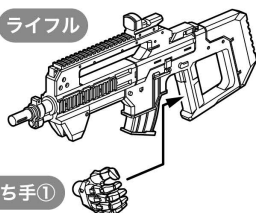


〈ライフルへの着剣方法〉



ライフルの持たせ方

- ※左右の各種武器持ち手を使用できます。
- ※持たせた後、本体のハンドパーツと交換します。



ソードの持たせ方

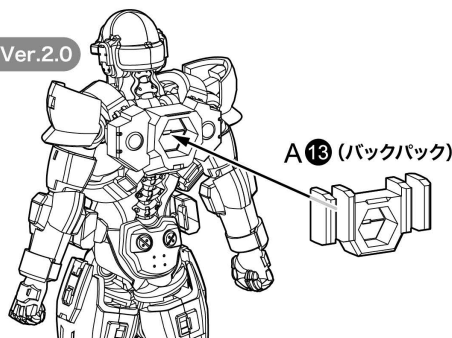
- ※左右の各種武器持ち手を使用できます。
- ※持たせた後、本体のハンドパーツと交換します。



ギミック

バックパックの取り付け方

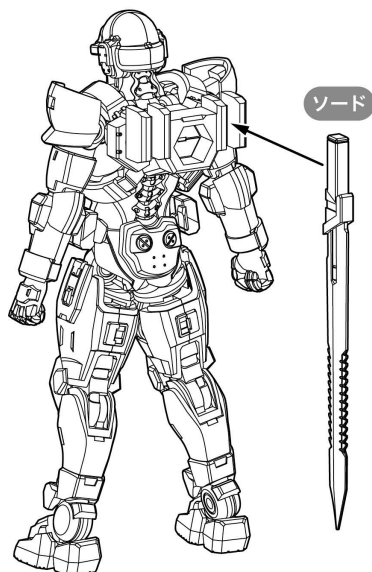
ポーンA1 Ver.2.0



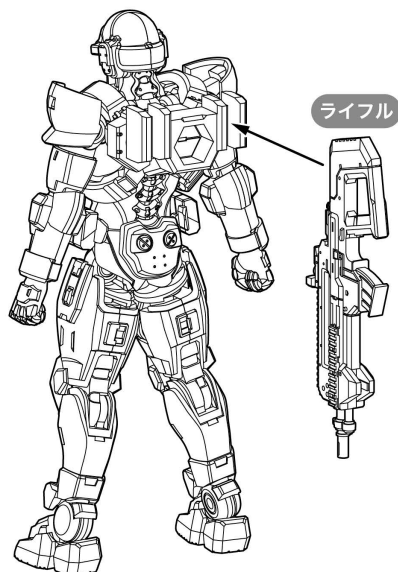
武器の取り付け方

※反対側にも同様にに取り付けできます。

ポーンA1 Ver.2.0
(バックパック取り付け済み)



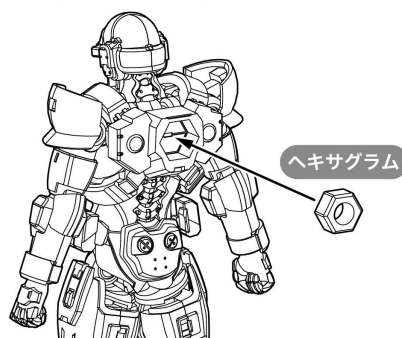
ポーンA1 Ver.2.0
(バックパック取り付け済み)



ヘキサグラムの取り付け方

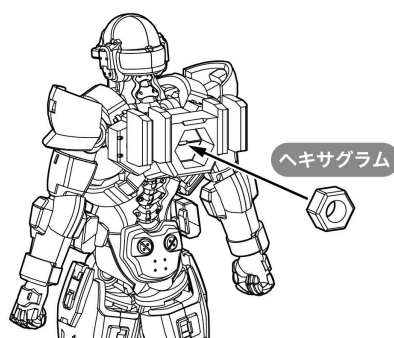
〈ボーンA1 Ver.2.0への取り付け方〉

ボーンA1 Ver.2.0



〈バックパックへの取り付け方〉

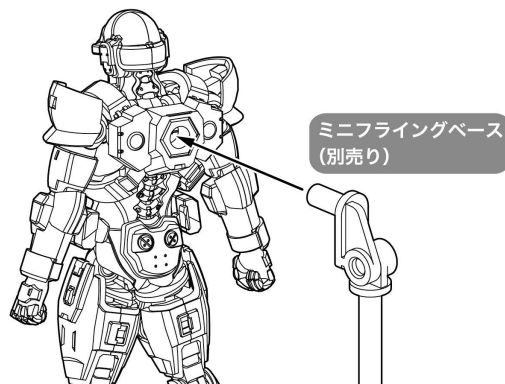
ボーンA1 Ver.2.0
(バックパック取り付け済み)



ミニフライングベース(別売り)の取り付け方

※バックパックを取り付けた場合も同様に取り付け済みヘキサグラムに接続します。

ボーンA1 Ver.2.0
(ヘキサグラム取り付け済み)



ポージング例

〈ポージング例①〉

※画像は塗装完成品を使用しています。



〈ポージング例②〉

※画像は塗装完成品を使用しています。



水転写デカールの貼り方



デカールが乾くまで手を触れないようにしてください。

- ①使用するデカールをハサミまたはデザインナイフで台紙ごと切り取ります。
- ②切り取ったデカールを水またはぬるま湯に約10秒程浮かべ、ピンセットで引き上げます。
- ③デカールを台紙からはがし、位置を調整しながら貼り付けます。
- ④貼り付けたデカールの上から綿棒をやさしく押しあて、残っている水分を押し出します。
デカール部分が完全に乾けば完成です。

●ざらざらした面や凹凸面、水を吸い込む物（ざらざらした塗装してない木製品等）には貼ることができませんのでご注意ください。

●もし失敗してはがしたい場合は水をたっぷり含ませたタオル等を10分程あて、軽くこすってください。

- ハサミまたはデザインナイフ、ピンセット、綿棒などを用意してください。
- デカールを貼る部分の油分をあらかじめ中性洗剤などで拭き取るとしっかりと貼ることができます。

〈曲面にデカールを貼る際のワンポイント〉

別売りの「デカール軟化剤」を使用することで、デカールが柔らかくなりますので、曲面にきれいに密着させることができます。
最後に別売りの「表面仕上げ用コート剤スプレー」をデカールに軽く吹きかけることで、より破れにくい仕上がりになります。

※パーツを取り付ける際には、デカールを貼った面に触れないように注意しながら取り付けてください。

※デカール軟化剤を塗るとデカールが破れやすくなります。

貼った後は完全に乾くまでデカールに触れないようにご注意ください。
余白ができた場合は、パーツの形に沿って取り除き、内側に折り込んでください。

※「デカール軟化剤」と「表面仕上げ用コート剤スプレー」のご使用の際には、製品説明をよくご確認してからご使用ください。

GOVERNOR ARMOR TYPE: PAWN A1 Ver.2.0

設定解説



Character Design: MORUGA

ヘキサギアと共に戦う兵士「ガバナー」が装備するアーマータイプの最も広く普及した形式である。製造と供給は企業連合勢力「リパディー・アライアンス」が管轄しており、組織間の標準装備となっているほか、連合に参加する企業勢力でも採用されている。装甲化された外装とヘキサグラム由来の人工筋肉を主として構成され、生命維持装置も内蔵した密閉型の極限環境作業服でもあるが、結晶が周辺など汚染区域での長時間活動を可能にしている。"ボーン"と呼ばれる初期型から改修されたこのAdvanced 1型は人工知能KARMAとのリンク機能などを追加することで特に第三世代ヘキサギアに騎乗するガバナーにより適合するよう装備の調整が為され、以て戦場で最も多く見られるアーマータイプとなった。長期間に亘って製造が続けられたボーンA1は、その生産拠点やロットごとに小規模な改良が重ねられ、いつしか初期生産型との部品の共通性はほとんど失い、"Ver.2.0"と呼ばれるものへと変容していった。人体構造に対する細かな最適化が重ねられた人工筋肉の配置が着用者の動作の自由度を更に高めたほか、装甲デザインも効率化され、総体として同程度の防御力を保持したまま小型軽量化が図られている。携行装備としての"アサルトライフル"・"ハイパー・バイブレーション・ソード"もヘキサギアに騎乗した状態での取り回しに優れたものへと更新された。これらの仕様変更は時間を掛けず少しずつ進行していったが、それらがどのような経緯で意思決定されたものであったのかについては語られていない。現在は常にガバナーと共にある人工知能KARMAの情報ネットワークが"パートナーの生存"という共通の目的のために一種の統合意識のような機能を発揮した、という説が最も有力とされている。"人機一体"をコンセプトに開発されたボーンA1は、第三世代ヘキサギアの発展に歩調を合わせるようにVer.2.0へと姿を変え、苛烈さを増す戦場にますます順応していったといえる。ガバナーはアーマータイプによって強化された能力や強靱さが無くしては進化を続ける機械の獣たちのパートナーで在り続ける事は出来ない。ヘキサギアはガバナーを単なる操縦者ではなく共に戦う戦士として求め、ガバナーは新たなアーマータイプを以てこれに応えたのである。一方、戦場では曖昧だった戦線が形を成し、群れとなったヘキサギアを備えた大部隊が常時前線で活動するようになっていった。拡大する戦火は緑の山野を焼き払い、人々が日々を営む都市や集落を荒廃させ、無残な骸を晒す廃墟をすら灰燼へと変えていく。

「人が人である自由を勝ち取るために」

そのスローガンの下。

COLOR GUIDE

- = Mr. カラーシリーズ (株式会社 GSI クレオス) ■ = ガイアカラーシリーズ (ガイアノーツ株式会社)
- 1 / Mr. カラー / H-1 本姓ホビーカラー : ホワイト ● SM201 / Mr. カラースーパーメタリック 2 : スーパーファインシルバー2
- GX201 / Mr. メタリックカラー GX : GX メタルブラック ■ HG-01 / ヘキサギアカラー : ヘキサホワイト

ホワイト (本体)

- 1 / H-1 : ホワイト (95%)
- 44 / H-27 : タン (3%)
- 39 / H-79 : ダークイエロー (2%)
- または
- HG-01 : ヘキサホワイト (100%)

ホワイト2 (本体)

- 316 / H-71 : ホワイト (100%)

グレー1 (本体)

- 13 / H-53 : ニュートラルグレー (85%)
- 67 / H-39 : パープル (10%)
- 2 / H-2 : ブラック (5%)

グレー2 (本体)

- 13 / H-53 : ニュートラルグレー (100%)

ダークグレー (本体)

- 13 / H-53 : ニュートラルグレー (50%)
- 2 / H-2 : ブラック (25%)
- 12 / H-52 : オリーブドラブ (1) (15%)
- 41 / H-47 : レッドブラウン (10%)

ブルー (本体)

- 1 / H-1 : ホワイト (50%)
- 50 / H-93 : クリアブルー (35%)
- 138 / H-94 : クリアグリーン (15%)

フレッシュ (本体)

- 51 / H-44 : 薄茶色 (100%)

髪 (本体)

- 41 / H-47 : レッドブラウン (45%)
- 1 / H-1 : ホワイト (40%)
- 2 / H-2 : ブラック (15%)



DECAL GUIDE



※(内)の番号は反対側の位置に貼ります。



ブラック (本体・武器)

- 33 / H-12 : つや消しブラック (100%)

グレー3 (武器)

- 13 / H-53 : ニュートラルグレー (80%)
- 2 / H-2 : ブラック (20%)
- または
- HG-09 : ヘキサグレー (100%)

シルバー (武器)

- SM206 : スーパークロームシルバー2 (100%)

ゴールド (武器)

- GX210 : GXブルーゴールド (100%)

※これらの塗料は全国の模型店及びホビーショップ等でお買い求めください。

※塗料の配合比は参考値になります。ご了承ください。

※塗装部分は模型用の薄め液で落とすことが可能です。

※ABS製パーツへの塗装は、パーツの破損につながる恐れがありますので、塗装はお勧めできません。

※POM製パーツ、PVC製パーツは材質上、塗料をはくはく塗装はお勧めできません。

※ラッカー系塗料 (溶剤系アクリル樹脂塗料) と、水性塗料 (水溶性アクリル樹脂塗料) は混色できませんので、ご注意ください。